

# 令和5年度 事業報告書

公益財団法人 大阪府文化財センター

# 事業報告書目次

I 一般庶務	1
II 埋蔵文化財調査事業	2
III 文化財資料活用事業	5
IV 泉佐野市立歴史館いずみさの事業	13
V 日本民家集落博物館事業	21

# 令和5年度 事業報告

## I. 一般庶務

### 1. 理事会及び評議員会開催状況

令和5年度中、下表のとおり理事会及び評議員会を開催し、上程議案はいずれも承認または可決された。

年 月 日	会議名称	場 所	議 案
令和5年4月1日	第1回理事会	書面表決	1. 業務執行理事の選定について
令和5年6月7日	第2回理事会	公益財団法人 大阪府文化財センター 1階講義室	1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 2. 令和4年度事業報告及び収支決算 3. 定時評議員会の招集事項 4. 日本民家集落博物館の今後と資産運用の見直し
令和5年6月27日	定時評議員会	公益財団法人 大阪府文化財センター 1階講義室	1. 令和4年度事業報告及び収支決算 2. 理事の選任 3. 監事の選任 4. 評議員の選任 5. 日本民家集落博物館の今後と資産運用の見直し
令和5年6月27日	第3回理事会	書面表決	1. 代表理事の選定 2. 業務執行理事の選定
令和5年11月7日	第4回理事会	公益財団法人 大阪府文化財センター 1階講義室	1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 2. 令和5年度事業の進捗 3. 令和5年度補正予算書(案)
令和6年3月21日	第5回理事会	公益財団法人 大阪府文化財センター 1階講義室	1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 2. 令和5年度第二次補正予算書(案) 3. 令和6年度事業計画書(案)、収支予算書(案)、資金調達及び設備投資の見込み

### 2. 役員・評議員の異動状況

年 月 日	就	任	退	任
令和5年4月1日	専務理事	市本芳三 (新任)		
令和5年6月27日	理 事		理 事	禰亙田佳男
令和5年6月27日	理 事		理 事	館野和己
令和5年6月27日	理 事	坂井秀弥 (重任)		
令和5年6月27日	理 事	市本芳三 (重任)		
令和5年6月27日	理 事	秋山芳廣 (重任)		
令和5年6月27日	理 事	網 伸也 (重任)		
令和5年6月27日	理 事	恵谷浩子 (新任)		
令和5年6月27日	理 事	狭川真一 (新任)		
令和5年6月27日	監 事	鳴澤成泰 (重任)		
令和5年6月27日			評議員	工楽善通
令和5年6月27日			評議員	白石太一郎
令和5年6月27日			評議員	高井道弘
令和5年6月27日	評議員	池田良治 (重任)		
令和5年6月27日	評議員	神武磐彦 (新任)		
令和5年6月27日	評議員	南谷恵敬 (重任)		
令和5年6月27日	評議員	宮路淳子 (新任)		

## II. 埋蔵文化財調査事業

### 1. 調査事業

文化財の保存・活用を目的として、埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理等を下記の通り実施した。

- (1) 西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所が施行する吹田総合車両所近代化改良他工事事業地内の調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
目俵遺跡・吹田操車場遺跡(2) [保存処理]	381,600	0	吹田市

- (2) 西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神大阪西事務所が施行する高速自動車国道近畿自動車道名古屋神戸線（八幡～高槻）建設事業地内の調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
梶原南遺跡(3・4) [整理]	11,397,000	0	高槻市
金龍寺旧境内跡(3) [調査]	3,766,000	810	高槻市

- (3) 大阪府都市整備部 茨木土木事務所が施行する北部大阪都市計画都市高速鉄道 阪急電鉄京都線（摂津市駅付近）連続立体交差事業地内の調査

遺 跡 名	委託金額(円)	面積 (㎡)	所 在 地
東正雀遺跡 [試掘・確認調査]	5,928,000	47	摂津市

- (4) 大阪府都市整備部 枚方土木事務所が施行する京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業地内の発掘調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
伊加賀遺跡・伊加賀古墳群(2) [調査・整理]	13,305,000	540	枚方市
梨木元遺跡 [整理]	9,301,000	0	寝屋川市
梨木元遺跡(2) [調査]	4,532,000	131	寝屋川市

- (5) 大阪府都市整備部 枚方土木事務所が施行する都市計画道路梅が丘高柳線建設事業地内の調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
上垣内遺跡 [調査・整理]	32,255,818	2,131	寝屋川市

- (6) 大阪府都市整備部 八尾土木事務所が施行する寝屋川水系改良事業（一級河川恩智川法善寺多目的遊水地）地内の発掘調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
大県郡条里遺跡(10) [調査・整理]	10,547,000	300	柏原市
大県郡条里遺跡(11) [調査・整理]	54,217,000	2,812	柏原市
大県郡条里遺跡(11) [整理]	5,947,000	0	柏原市

(7) 大阪府都市整備部 岸和田土木事務所が施行する都市計画道路泉州山手線建設事業地内の調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
名越遺跡 [確認調査]	3,180,000	27	貝塚市

(8) 大阪府都市整備部 モノレール建設事務所が施行する大阪モノレール延伸事業地内の発掘調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
新家遺跡 [調査・整理]	25,341,000	273	東大阪市
西岩田遺跡 [調査]	50,603,000	1,195	東大阪市

(9) 大阪府東部流域下水道事務所が施行する寝屋川流域下水道四條吸増補幹線立坑築造工事事業地内の調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
讃良郡条里遺跡 [調査・整理]	21,757,000	210	寝屋川市

(10) 大阪府警察本部が施行する大阪府生野警察署新築工事地内の調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
勝山南遺跡 [確認調査]	8,500,000	45	大阪市生野区

(11) 大阪モノレール株式会社が施行する(仮称)瓜生堂車両基地整備事業地内の発掘調査

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
西岩田遺跡 [整理]	39,348,000	0	東大阪市

(12) 民間事業者が業務代行者として施行する(仮称)平野区長吉長原東(長原駅前)計画事業地内の調査

(委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
長原遺跡 [調査]	15,097,000	1,000	大阪市平野区

(13) 民間事業者が業務代行者として商業ビル建設事業地内の調査(委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
大坂城下町跡 [調査]	4,513,000	320	大阪市中央区

(14) 民間事業者が業務代行者として施行する(仮称)DPL茨木Ⅱ建設事業地内の調査

(委託者 安西工業 株式会社)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
郡遺跡・倍賀遺跡 [調査]	27,096,000	5,130	茨木市

(15) 枚方市茄子作土地区画整理準備組合が施行する(仮称)茄子作地区土地区画整理事業地内の発掘調査

(委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
茄子作遺跡・茄子作下浦遺跡 〔試掘・確認調査〕	8,344,000	1,112	枚方市

(16) 松原市三宅西土地区画整理組合が施行する南部大阪都市計画事業松原市三宅西土地区画整理事業地内の発掘調査 (委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
三宅西遺跡〔調査・整理〕	25,687,000	1,643	松原市

(17) 民間事業者が業務代行者として施行する松原市三宅土地区画整理事業における物流倉庫建設事業地内の調査 (委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
三宅西遺跡〔調査〕	17,808,000	2,415	松原市

(18) 民間事業者が業務代行者として施行する(仮称)羽曳野市尺度プロジェクト地内の発掘調査 (委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
尺度遺跡〔試掘・確認調査〕	4,992,000	310	羽曳野市

(19) 河内長野市高向・上原土地区画整理組合が施行する河内長野市高向・上原土地区画整理事業地内の発掘調査 (委託者 株式会社 島田組)

遺 跡 名	委託金額 (円)	面積 (㎡)	所 在 地
高向遺跡〔調査〕	18,759,000	6,684	河内長野市

#### <令和5年度 調査事業 総計>

受託件数 25件 (令和4年度 26件)  
 委託金額 422,602,418円 (令和4年度 368,811,000円)  
 調査面積 27,135㎡ (令和4年度 18,724㎡)

(令和3年度 受託件数 26件 調査面積 29,230㎡)  
 (令和2年度 受託件数 24件 調査面積 45,672㎡)  
 (令和元年度 受託件数 27件 調査面積 54,931㎡)

### Ⅲ. 文化財資料活用事業

#### 1. 文化財講演会事業

(1) 文化財講演会 シンポジウム・講演会等を次のとおり実施した。

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数	備 考
7.20	摂河泉考古学談義 「船のはこわ」	一般	近鉄文化 サロン	33	近鉄文化サロン 共催  ※外部講師
8.17	「弥生時代のものづくり －池上曾根遺跡出土資料から－」※			25	
9.21	「河内のにぎわいー考古学からみた古代丹比郡ー」			30	
10.19	「子持ち勾玉のまつりー近年の調査成果をもとにー」※			23	
11.16	「中世の農業の移り変わりと自然環境変化 －河内平野の事例ー」			25	
12.21	「難波と飛鳥の土器様相」※			24	
1.18	「摂河泉と東北の縄文遺跡」			31	
3.21	「古墳時代の交易拠点と弥生時代の拠点集落 －西岩田遺跡と瓜生堂遺跡ー」			29	

計8回 220名

(2) 連携講演会・講座 博物館等外部と連携し、講演会等を次のとおり実施した。

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数	備 考
5. 6	弥生文化博物館スポット展示 「大阪で初！古墳時代初頭の木製仮面」 「概説 縄文・弥生時代の仮面」	一般	大阪府立 弥生文化博物館	76	
6. 3	弥生文化博物館新旧学芸員シンポジウム1	一般	大阪府立 弥生文化博物館	42	
6. 7	桃山学院大学『図書館・博物館への誘い』 「博物館・学芸員の面白さ －考古学博物館の観点から－」	大学生	桃山学院大学	42	
6.15	堺自由の森大学「女王卑弥呼と茶会・大阪」	一般	堺市立男女共同 参画センター	15	
7. 1	弥生文化博物館新旧学芸員シンポジウム2	一般	大阪府立 弥生文化博物館	53	
8.23	歴史館いづみさの 「博物館展示論からみた展覧会の実際」	博物館 実習生	歴史館 いづみさの	11	
9.21	エル・おおさか歴史セミナー 『古墳におさめられたもの～副葬品の技術と意味～』 「玉と玉生産からみた古墳とその副葬品」	一般	エル・おおさか	56	
10. 7	関西考古学の日記念講演会 大和王権の内部領域 とその周縁「大阪平野の生産遺跡」	一般	長岡京市中央生 涯学習センター	200	全国埋蔵文化財 連絡協議会 近畿ブロック

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数	備 考
11. 3	市民文化財講座『大坂夏の陣』 「発掘調査で見つかった堀」 「金属関連遺物から見た大坂の陣と大坂城再築」	一般	交野市立歴史 民俗資料展示室	66	共催
11. 5	近つ飛鳥博物館 開館30周年キックオフイベント 新旧学芸員座談会「受け継ぎ、そしてその先へ」	一般	大阪府立 近つ飛鳥博物館	30	
1.12	堺自由の森大学 歴史探訪と考古学講座 「考古学からみた継体大王とその勢力」	一般	堺市立男女共同 参画センター	66	
1.19	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 近畿ブロック研修会 「レプリカについて」	所属法人職員	本部事務所	22	
1.26	堺自由の森大学 歴史探訪と考古学講座 「聖徳太子の時代と古墳の終末」	一般	堺市立男女共同 参画センター	60	
3. 9	狭山池博物館スポットテーマ展示関連講演会 「3次元データとレプリカ」	一般	大阪府立 狭山池博物館	30	共催
3.17	歴史発掘大阪 2023－発掘調査最新情報－ 「弥生時代と古墳時代の墓制」大泉郡条里遺跡の 発掘調査－大形方形周溝墓の発見－ 「弥生時代と古墳時代の墓制」上垣内遺跡の調査 －横穴石室の世界－	一般	泉佐野市立 歴史館いずみさの	40	
3.21	令和5年度弥生フェスティバル関連講演会 「農耕・治水技術の変革期としての弥生後期・ 古墳中期－三宅西遺跡の最新成果をもとに－」	一般	大阪府立 弥生文化博物館	72	
9.26 ～ 1.16	四天王寺大学「日本学特殊講義 考古学」 1回 考古学入門－考古学とは何か？ 2回 考古学と遺跡発掘 3回 考古遺物の資料化 4回 旧石器・縄文時代の考古学 5回 弥生時代の考古学（1） 6回 弥生時代の考古学（2） 7回 古墳時代の考古学（1） 8回 古墳時代の考古学（2） 9回 古墳時代の考古学（3） 10回 北と南の考古学 11回 飛鳥・奈良時代・平安時代の考古学 12回 中世社会と考古学 13回 近世の考古学 14回 日本と世界の考古学 15回 近・現代の考古学とまとめ	学生	四天王寺大学	28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28	

計31回 1,301名

## 2. 現地説明会・現地公開事業

### (1) 現地説明会・現地公開等

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数	備 考
5. 13	高向遺跡〔河内長野市〕	一般（近隣）	発掘調査現場	132	
5. 27	上垣内遺跡〔寝屋川市〕	一般（近隣）	発掘調査現場	134	
7. 15	大県郡条里遺跡〔柏原市〕	一般（近隣）	発掘調査現場	126	
10. 25	高向遺跡〔河内長野市〕	一般（近隣）	発掘調査現場	86	高向公民館歴史講座兼
12. 9	大県郡条里遺跡〔柏原市〕	一般（近隣）	発掘調査現場	74	
1. 29	西岩田遺跡〔東大阪市〕	府立西野田工科高等学校	発掘調査現場	32	

計6回 584名

### (2) 発掘調査の動画配信等

実施年月日	内 容	視聴回数	備 考
3. 21～	大坂城跡三ノ丸発掘調査	157	YouTube 動画
3. 22～	西岩田遺跡出土 木製仮面	113	YouTube 動画

計2回 270人

(令和5年度年間視聴者数：33,755人)

## 3. 文化財体験学習事業

### (1) 体験学習等 学校教育を支援した。

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数	備 考
6. 7	河内長野市小中学校教員 発掘見学	教員	高向遺跡	19	見学・発掘体験
7. 31 ～ 8. 4	夏季集中講座 「考古学入門」	学生	大県郡条里遺跡 および博物館	5	大阪府立 今宮高等学校
8. 25	博物館実習	学生	高向遺跡	2	高野山大学
10. 19	日本古代史研究旅行 (「A1 フィールドワーク」選択科目)	学生	中部調査事務所	27	私立和光高等学校 (東京都)

計4回 53名

## (2) 子ども向けの体験

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数	備 考
7. 4	埋蔵文化財発掘調査の見学及び調査内容の説明、発掘体験	小学生	高向遺跡	18	河内長野市立天野小学校
8. 4	河内長野市内中学生対象 発掘体験・遺跡解説	中学生	高向遺跡	20	
11. 11	河内長野市高向公民館 子供遺跡発掘体験	子ども	高向遺跡	14	公民館主催
11. 22	河内長野市立高向小学校 遺跡発掘体験	小学生	高向遺跡	26	
3. 10	令和5年度スポットテーマ展「うつす、まねるー模倣と複製の考古学ー」ワークショップ	子ども	大阪府立狭山池博物館	42	共催

計5回 120人

## 4. 文化財展示会事業

(1) スポット展示 博物館等と連携し、調査資料を公開した。

実施年月日	内 容	対象者	会 場	参加人数
4. 29～5. 7	西岩田遺跡 木製仮面 速報展示	一般	大阪府立弥生文化博物館	648
6. 21～1. 14	大坂城跡の発掘調査成果	一般	交野市立歴史民俗資料展示室	1,969
1. 27～2. 25	調査成果スポット展示 「梶原南遺跡」	一般	高槻市立今城塚古代歴史館	1,760
2. 21～3. 17	「うつす、まねるー模倣と複製の考古学ー」	一般	大阪府立狭山池博物館	8,727

計4回 13,104人

## 5. 文化財広報事業

(1) 事業年報（令和4年度）の編集・刊行

(2) ホームページでの情報提供

インターネットを通じて、当センターの発掘調査、イベント、保管資料の公開、出版等に関する情報を一般に公開し、より一層文化財の普及を図った。

(3) 「関西考古学の日」への参加

「関西考古学の日」は、夏季から秋季にかけて全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロックの加盟法人等が実施する普及事業の情報を集約し、効率的・効果的に市民に発信することにより、関西地域全体の考古学関連イベントにおける集客アップを図る企画である。令和5年度は、開催期間が9月1日から11月30日に設定され、当センターでは管理運営する各博物館の行事情報を提供するとともに、日本民家集落博物館がスタンプラリーに参加した。

## 6. 文化財資料収集整理事業

### (1) 文献及び文化財情報の収集・整理

①令和5年度に購入および受贈等によって収集した図書は下記のとおりである。

購入図書	141冊
研究機関、行政機関等からの寄贈図書	1,344冊
センター発行図書	5冊
計	1,490冊
累計蔵書	104,080冊

②蔵書データベース、雑誌目次データベースの入力を行った。

蔵書データベースは、総計104,000レコード。

### (2) 文化財情報のデジタル化

報告書に掲載された写真のうち、主にカラー図版の長期保存を図るため、スキヤニングによるデジタルデータ化し、画像データとして活用できるようにした。また、奈良文化財研究所が運営する「全国遺跡報告総覧」について、報告書抄録の入力やPDFデータの提供等の協力を行った。

## 7. 文化財資料提供事業

### (1) 発掘資料の出土品、写真等の貸出、資料調査の対応等

#### ①資料の出品

博物館等からの依頼を受けて下記のとおり、資料の出品を行った。

貸出先	展覧会名等	主な出品資料
兵庫県立考古博物館	春季特別展「古墳時代の技術革新」	日置荘遺跡：木製叩き板・当て具
大阪商業大学 アミューズメント 産業研究所	特別展示 「将棋の歩み －平安時代から令和まで－」	大坂城跡：将棋駒
南あわじ市教育委員会	夏季特別展 「銅鐸礼賛－地宝を訪ねて大阪1－」	瓜生堂遺跡：銅戈、銅戈鋳型、磨製石戈・石剣、銅鐸型土製品
南あわじ市教育委員会	秋季特別展 「海と大地と弥生人 －大いなる自然への祈り－」	亀井遺跡：卜骨、西岩田遺跡：舟形木製品、東奈良遺跡：舟形土製品
交野市教育委員会 (共催)	特別展 「戦乱の世に終わりを告げる大坂夏の陣」	大坂城跡：金箔瓦、青銅製柄鏡、陶器、輸入磁器、木簡、金属製品
公益財団法人 元興寺文化財研究所	秋季特別展 「菅原遺跡と大僧正行基・長岡院」	大庭寺・伏尾遺跡、陶邑・大庭寺遺跡：瓦、

貸出先	展覧会名等	主な出品資料
大阪府立 弥生文化博物館	夏季企画展 「弥生時代巨大集落の盛衰 －河内地域の調査成果から－」	山賀遺跡：彩文土器、鳥形木製品、石斧柄、垂飾形木製品、久宝寺遺跡：土師器甕・高坏・壺、弥生土器無頸壺・水差し・甕・短頸壺・広口壺・高坏・器台、土偶、石棒、木製諸手鋏・一木鋏・舟形、亀井遺跡：銅鐸形土製品、斧柄・鋏・鋏未成品・弓・冠状、鉄斧・銅鐸片・銅鏃・貨泉、鑄造関連遺物、獣骨・角、骨角製ヤス、卜骨、瓜生堂遺跡：弥生土器広口壺・高坏・把手付鉢・甕・水差し・鉢、銅鐸形土製品、木製鋏、新家遺跡：団扇柄、小阪合遺跡：特殊器台、若江北遺跡：鋏、巨摩遺跡：銅釧
大阪府立 弥生文化博物館	秋季企画展 「泉州地域の食とくらし －大阪産（もん）の宝庫－」	久宝寺遺跡：準構造船復元船首・模型
泉佐野市立 歴史館いづみさの	春季企画展 「歴史発掘 大阪 2023」	大県郡条里遺跡：弥生土器高坏・壺・甕、縄文土器、土偶、石棒、久宝寺遺跡：土偶、梶原南遺跡：土師器坏・壺、須恵器平瓶・壺、斎串、横櫛、奥山1号墳：須恵器無蓋高坏・壺・提瓶、耳環、鐸、鉄針・刀子・鉋、西岩田遺跡：土師器高坏・甕・鉢・器台・小型、須恵器坏・高坏・器台・壺・ハソウ、木製横鋏・槽、複製木面、仏並遺跡：複製土面
大阪府立 弥生文化博物館	冬季企画展 「紀元一世紀の社会変革 －弥生後期のはじまりをさぐる」	亀井遺跡：石製分銅・杵・砥石
高槻市立 今城塚古代歴史館	梶原遺跡スポット展示	梶原南遺跡：須恵器坏、土師器壺・坏、軒平瓦・軒丸瓦、漆塗箱
大阪府立 狭山池博物館	スポットテーマ展 「うつす、まねる －模倣と複製の考古学－」	讃良郡条里遺跡：複製絵馬・人形、難波宮跡：複製木簡・絵馬・人形

計 12 件 217 点

## ②常設展示資料の出品

博物館等からの依頼を受けて下記のとおり常設展示の資料の出品を行った。

大阪府立弥生文化博物館、大阪府立近つ飛鳥博物館、大阪府立狭山池博物館、和泉市立いづみの国歴史館、堺市博物館、堺市立みはら歴史博物館、吹田市立博物館、太子町立竹内街道歴史資料館、箕面市立郷土資料館、国立歴史民俗博物館、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、舞鶴市立赤れんが博物館

計 12 件 196 点

## ③写真資料の貸出

行政機関や出版社等からの依頼を受けて下記のとおり貸出掲載した。

行政機関等：大阪府立弥生文化博物館、大阪府立近つ飛鳥博物館、大阪府立中央図書館、柏原市立歴史資料館、堺市博物館、歴史館いづみさの、国立民族学博物館、兵庫県立考古博物館、松山市考古館、韓国国立金海博物館、釜山博物館、大阪府教育委員会、和泉市教育委員会、堺市市長公室貿易大臣会合協力室、桜井市教育委員会、藤井寺市教育委員会、南あわじ市教育委員会、八尾市市史編纂室、国立大学法人北海

道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター、大阪商業大学アミューズメント産業研究所、大阪府モノレール建設事務所、古代歴史文化協議会他

出版社等：株式会社朝倉書店、株式会社旺文社、株式会社敬文舎、株式会社光文書院、中央公論社、株式会社雄山閣、サイバー・ネット・コミュニケーションズ、有限会社オフィス・インディオム

テレビ局等：株式会社コングレ、株式会社毎日文化センター、NHKメディア総局、NHK大阪放送局、株式会社NHKエンタープライズ

計 52 件 205 点

#### ④資料調査対応

研究者、専攻学生、博物館等から研究のためや展示借用予定資料の事前調査に対応した。

大阪府教育委員会、群馬県教育委員会、大阪府立狭山池博物館、古代出雲歴史博物館、公益財団法人元興寺文化財研究所、大阪大学学生、東京大学学生、高知大学学生、駒沢大学学生、同志社大学学生、広島大学学生、奈良大学学生、早稲田大学学生、個人研究者他

計 16 件

### (2) 出版物の寄贈・交換

関係団体等、行政機関、研究機関等に対して当センターの刊行出版物を寄贈配付した。

### (3) 図書の出版・頒布

#### ①図書の出版・頒布

令和5年度、下記の図書を出版した。

- 1 第 325 集 大県郡条里遺跡 9
- 2 第 326 集 梶原南遺跡 2
- 3 第 327 集 大県郡条里遺跡 10・山ノ井遺跡 4
- 4 第 328 集 太田遺跡・太田廃寺跡 1
- 5 第 329 集 中条小学校遺跡・松ヶ本南遺跡 1
- 6 年報 令和4年度
- 7 大阪府教育庁文化財調査事務所年報 27

※7については大阪府教育委員会刊行物の増刷である。

#### ②図書の頒布

資料室および当センターホームページにおいて、平成30年7月以前に刊行した図書を頒布した。

## 8. 文化財研究事業

### (1) 大阪文化財研究の刊行

職員の研究成果を発信する雑誌として「大阪文化財研究」57号を10月に刊行した。

### (2) 近畿ブロック埋文研修会への参加

令和5年度の全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロック研修会は当センターが開催法人となり、令和6年1月19日に『発掘調査におけるデジタル測量技術の活用と課題』を開催した。当センター事務所（大阪府文化財調査事務所）1階講義室において、デジタル測量の実地演習や加盟法人による活用事例の報告をおこなった。

(3) 他機関への調査指導や共同研究等の参画

実施年月日	内 容	種類	対象機関
5.10・11	福岡県西新町遺跡出土土器の検討（畿内系土器等の確認・観察）	指導	九州歴史博物館
3.7・8	地球研・国際ワークショップ 科研費・基盤研究 S「年輪酸素同位体比を用いた日本列島における先史暦年代体系の再構築と気候変動影響評価」	共同研究	総合地球環境学研究所
4.1 ～ 3.31	科学研究費助成事業・基盤研究（京都橘大学 中久保辰夫代表） 「日本古代の複眼的編年検証に基づく通時代的特質の解明」	共同研究	

計 3 件

## IV. 泉佐野市立歴史館いずみさの事業

### 1. 展示公開事業

#### (1) 常設展示

泉佐野を代表する歴史遺産である中世荘園の日根荘の時代をテーマに展示をした。その時代の人びとのくらしなどを当時の絵図や日記、荘園模型をもとに紹介した。

#### (2) 特別展・企画展

新規の来館者の裾野を広げると共に、来館者の歴史文化に対する知的満足度をさらに高めるため、特別展・企画展を下記のとおり開催した。

##### ① 夏季特別展「近代の泉佐野—明治・大正に遺された記録—」 【入館者数：1,203名 25名／日】

###### ア. 開催趣旨

令和5年4月に市制75周年を迎えた泉佐野市。本展示では、泉佐野市の行政の変遷や戦争の記録、学校教育・公衆衛生の様相等いくつかのテーマにわけ、市に残された明治・大正の歴史公文書を広く紹介した。この展示を通して、明治期以降の泉佐野が歴史のなかでどのように移り変わってきたのかを振り返り、当市における近代化への歩みについて発信した。あわせて、歴史公文書を適切に保存し、文書として市の歴史を後世に伝えていく重要性についても考えられる場とした。

イ. 開催期間 7月15日（土）～9月10日（日） 【会期47日間】

##### ② 秋季企画展「泉佐野の建築家—池田谷久吉とその生涯—」 【入館者数：3,171名 40名／日】

###### ア. 開催趣旨

大正から昭和にかけて泉州を中心に多くの建築物を手掛けた泉佐野市出身の池田谷久吉は、市内を中心に多くの寺社や、学校、公共施設、文化施設など様々な秀作を残したことで知られている。本企画展では、当館が所蔵する池田谷文書を中心に、彼の生涯について建築家としての一面と考古学者・郷土史家の一面を紹介した。

イ. 開催期間 10月14日（土）～1月21日（日） 【会期78日間】

##### ③ 春季企画展「歴史発掘 大阪 2023—発掘調査から歴史を探る—」 【入館者数：619名 26名／日】

###### ア. 開催趣旨

大阪府内では毎年数多くの発掘調査が実施され、地域の歴史解明に大きく貢献している。当館の指定管理業務を行う公益財団法人大阪府文化財センターでは府内の発掘調査業務を担っており、府内全域で事業を展開している。本展示では近年、文化財センターが実施した調査のうち、縄文時代から奈良時代の代表的な遺跡を紹介し、地域の歴史の特徴とその実態について考えた。また、泉佐野市の協力を得て当市の古墳を紹介し、府内の他地域と比較することにより「古墳時代の泉佐野」の特徴を探った。

イ. 開催期間 3月3日（日）～5月6日（月・祝） 【会期24日間（R5）】

#### (3) エントランスホール展示

##### ① 日本遺産ガイドダンスセンター

日根荘の日本遺産認定に関連して、泉佐野を通る街道、二枚の絵図、中世日根荘など、泉佐野の歴史文化を紹介した。

##### ② 歴史館ギャラリー

ギャラリー展示「七夕と牛神～短冊に願い事を書いて飾ろう～」 【入館者数：170名 21名／日】

ア. 開催趣旨

当館では毎年、七夕シーズンが近づくとエントランスホールに笹を飾り、来館者の皆様が願いごとを書きこんだ短冊を飾っている。今年度は、当館学芸員による「七夕と牛神」の民俗学的な解説も展示した。

イ. 開催期間 7月1日（土）～7月9日（日） 【会期：8日間】

ギャラリー展示「干支展示『辰』」 【入館者数：1,086名 23名／日】

ア. 開催趣旨

本展示では、令和6年の干支である「辰」にちなみ、令和5年12月16日開催のワークショップで作成した藁の龍や、土器パズルに描かれた弥生時代の龍の他、当館ミュージアムスタッフが揮毫した色紙など、様々な龍を展示した。

イ. 開催期間 1月4日（木）～2月28日（水） 【会期：47日間】

### ③ 博物館実習生ミニ展示

学芸員資格取得課程である博物館実習において、実習生に展示作業の一連の流れを体験してもらった。

「今へと繋がる学びのカタチ」 【入館者数：514名 20名／日】

ア. 開催趣旨

本展示では「学び」に焦点を当て、明治時代の教科書やレコードを展示した。今の教科書との違いや昔の学びを感じられる場とした。

イ. 開催期間 8月26日（土）～9月24日（日） 【会期：25日間】

### ④ 図書閲覧コーナー

郷土史の理解を深めるため、郷土の歴史文化を中心とした図書を集めて市民が自由に閲覧できるコーナーを設けた。

## 2. 講演会事業

### (1) 館長講演会

年に2回、坂井秀弥館長による講演会を行った。

7月9日（日） 「現代に生きる行基の水利事業－古代の久米田池と昆陽池－」 【参加者数：44名】

2月12日（月） 「和泉国日根郡の古代社会」 【参加者数：47名】

### (2) 特別展・企画展関連の講演会

特別展・企画展のテーマに沿って、来館者の歴史文化に対する関心を高めるなど、生涯学習のきっかけづくりのために講演会を開催した。

#### ① 夏季特別展関連講座

8月11日（金） 「明治時代の女子用手紙文例集を読んでみよう！」（古文書講座 入門編）

松井 萌（当館学芸員） 【参加者数：24名】

9月5日（火） 「明治時代ってどんな時代？－泉佐野と近代化－」（歴史学講座 近代史編）

松井 萌（当館学芸員） 【参加者数：22名】

#### ② 秋季企画展関連講演会

11月4日（土） 「建築家 池田谷久吉の生涯」 橋本 七海（当館学芸員） 【参加者数：31名】

12月9日(土) 「池田谷久吉の古代寺院研究―はじまりの百済寺跡―」

小林 義孝(元大阪府教育庁文化財保護課)

【参加者数:23名】

③ 春季企画展関連講座 発掘調査成果報告

3月17日(日) 第1回 弥生時代と古墳時代の墓制

【参加者数:40名】

「大県郡条里遺跡の調査―大型方形周溝墓の発見―」

後川 恵太郎((公財)大阪府文化財センター)

「上垣内遺跡の調査―横穴式石室の世界―」

廣瀬 時習((公財)大阪府文化財センター)

(3) 歴史民俗講座 歴史や民俗に関わる講座を実施した。

① 歴史学講座 民俗編 橋本 七海(当館学芸員)

5月28日(日) 第1回「民間信仰～天神・牛神～」

【参加者数:25名】

2月25日(日) 第2回「泉佐野の民俗―神社歩き―」

【参加者数:25名】

② 歴史学講座 近代史編 松井 萌(当館学芸員)

9月5日(火) 「明治時代ってどんな時代?―泉佐野と近代化―」

【参加者数:22名】

(4) 古文書講座 近世末から近世初頭の古文書について寺子屋の教材等をもとに読み下しを行った。

① 古文書講座 入門編 松井 萌(当館学芸員)

8月11日(金) 「古文書講座入門編 明治時代の女子用手紙文例集を読んでみよう!」

【参加者数:24名】

11月18日(土) 「古文書講座入門編 明治時代の女子用手紙文例集を読んでみよう!②」

【参加者数:20名】

(5) 学芸員の出張講演・講座

歴史館いずみさのの知名度アップを図り、多くの方々の来館を促進するため、他施設からの依頼に応じて出張講演等を実施した。

① 佐野公民館

7月29日(土) 「泉州泉佐野の民俗」

【参加者数:19名】

(6) 学芸員による展示解説

講演会開催日に特別展示室において学芸員が展示解説を行うほか、来館者からの要望に応じて随時展示解説を実施した。

① 夏季特別展「近代の泉佐野―明治・大正に遺された記録―」

(ア) 7月17日(月)、8月12日(土)、9月2日(土)

【参加者数:計24名】

② 秋季企画展「泉佐野の建築家―池田谷久吉とその生涯―」

(ア) 10月21日(土)、11月25日(土)、12月16日(土)

【参加者数:計23名】

③ 春季企画展「歴史発掘 大阪 2023―発掘調査から歴史を探る―」

3月9日(土)

【参加者数:計15名】

(7) その他講座

① 泉佐野観光ボランティア協会

### 3. 体験学習事業

#### (1) 小中学校の団体見学受け入れ

各学校と連携し、学芸員が展示解説を行い、展示室での生徒の学習を支援した。

<泉佐野市>大木小学校、日根野小学校※2回、日新小学校、中央小学校、第三小学校

【5校6回：計358名】

#### (2) 出前授業

幼稚園児から高校生に至るまで、館や郷土の歴史・民俗に親しみをもってもらうため、学芸員等が学校に出かけ、体験学習等を行った。

<泉佐野市>長南小学校、第二小学校、佐野台小学校、北中小学校、末広小学校、長坂小学校

日新小学校

【7校7回：計477名】

#### (3) 大学・高等学校、その他団体見学受け入れ

その他団体を受け入れ、学芸員が展示解説を行った。

<その他団体>大城会、放課後等デイサービスラビット、いとうまもる診療所デイケア、

しなぷすほーぷ

【4件：計53名】

#### (4) 子ども向け体験（れきし館ワークショップ）

毎月2回程度、体験学習事業を開催した。

4月2日（日）	さくらフェスタ「くるくるレインボーをつくろう」	【参加者数：53名】
4月2日（日）	さくらフェスタ「ぶんぶんゴマをつくろう！」	【参加者数：3名】
4月8日（土）	「折り本をつくろう！」	【参加者数：10名】
4月23日（日）	「つまみ細工で髪飾りをつくろう！」	【参加者数：39名】
4月29日（水）	「キャップで兜をつくろう！」	【参加者数：12名】
5月6日（土）	「ねんど消しゴムをつくろう！」	【参加者数：13名】
5月20日（土）	「ミニお道具箱をつくろう！」	【参加者数：16名】
5月27日（土）	いずみさの子ども未来応援フェスタ 「くるくるレインボーをつくろう！」	【参加者数：53名】
5月27日（土）	いずみさの子ども未来応援フェスタ 「ぶんぶんゴマをつくろう！」	【参加者数：27名】
6月3日（土）	「ミニ草履ストラップをつくろう！」	【参加者数：18名】
6月11日（日）	泉佐野市社協ボランティアフェスティバル 「くるくるレインボーをつくろう！」	【参加者数：43名】
6月17日（土）	「プラバンでチャームをつくろう！」	【参加者数：24名】
7月1日（土）	「七夕☆木目込みパッチワークをつくろう！」	【参加者数：20名】
7月15日（土）	「牛乳パックで船をつくろう！」	【参加者数：9名】
7月29日（土）	「砂時計をつくろう！」	【参加者数：15名】
7月30日（日）	「砂時計をつくろう！」	【参加者数：15名】

8月5日(土)	「風鈴をつくろう!①成形」	【参加者数:9名】
8月12日(土)	「風鈴をつくろう!②絵付け」	【参加者数:6名】
8月19日(土)	「れきし館縁日!」	【参加者数:24名】
8月26日(土)	博物館実習生とつくるわくわくワークショップ 「オリジナル和とじノートをつくろう!」	【参加者数:19名】
8月26日(土)	博物館実習生とつくるわくわくワークショップ 「れきし館いずみさの展示クイズ!」	【参加者数:15名】
9月9日(土)	「紙すき体験をしよう!」	【参加者数:24名】
9月23日(土)	「コーヒー染め&型染めをしよう!」	【参加者数:19名】
10月7日(土)	「泥めんこをつくって遊ぼう!」	【参加者数:10名】
10月21日(土)	「和紙でジャック・オー・ランタンをつくろう!」	【参加者数:20名】
11月11日(土)	「和風ドールハウスをつくろう!」	【参加者数:21名】
11月25日(土)	商工まつり「ダンボール迷路&投扇興で遊ぼう!」	【参加者数:219名】
11月26日(日)	商工まつり「ダンボール迷路&投扇興で遊ぼう!」	【参加者数:286名】
12月2日(土)	農業祭「クリスマスカードをつくろう!」	【参加者数:64名】
12月16日(土)	「ワラで龍をつくろう!」	【参加者数:35名】
12月23日(土)	「冬休みの宿題の書初めをしよう!」	【参加者数:3名】
1月13日(土)	「雪だるまをつくろう!」	【参加者数:28名】
1月27日(土)	「フェルトで鬼人形をつくろう!」	【参加者数:22名】
2月10日(土)	「和紙で椿をつくろう!」	【参加者数:30名】
2月24日(土)	「ワラで一輪挿しをつくろう!」	【参加者数:16名】
3月9日(土)	「ちぎり絵をつくろう!」	【参加者数:24名】
3月23日(土)	「水引で桜のアクセサリーをつくろう!」	【参加者数:26名】

#### (5) 市民・各団体連携(でかける歴史館)

他施設において、講演会や体験学習事業等を実施し、歴史館いずみさのの知名度アップを図り、多くの方々の来館を促進した。

## 4. 資料収集・提供事業

### (1) 資料の収集

市教委と協議しながら古文書、民具などを収集し整理を行った。

窪堀家文書史料目録作成 【史料1,283点】

新川家文書史料目録作成 【史料154点】

### (2) 寄贈図書に登録

各博物館・市町村等から歴史館へ寄贈等された図書を台帳に登録し、書庫に開架した。

### (3) 資料等の貸出

当館所蔵の資料(実物・復元・写真・映像等)を依頼に応じて、全国各地の博物館等へ貸出し、所蔵資料を活用すると共に、各方面へ日根荘をはじめとする泉佐野市に関する情報を発信した。

(4) 展覧会、イベント開催のポスターチラシの配布

各展覧会、イベント開催にあわせ、ポスターやチラシを作成し、学校、公民館をはじめ、各機関に配布し、周知を図った。

夏季特別展、秋季企画展、春季企画展

(5) 展覧会でのリーフレット・図録等の作成配布

各展覧会にあわせ、展示資料一覧等の閲覧ガイド・リーフレット・図録のいずれかを作成し、来館者に配布すると共に、図書館、各地博物館をはじめ、各機関に配布した。

リーフレットの作成 夏季特別展、秋季企画展、春季企画展

図録の作成 秋季企画展、春季企画展

(6) 『歴史通信いずみさの』の刊行

館の活動を報告し、博物館に対する市民の理解を得るため、年1回『歴史通信いずみさの』を刊行した。

・歴史通信いずみさの Vol. 36「令和6年度 夏季特別展」

(7) 広報活動の活発な展開

館行事を広く周知するため、広報活動を充実した。

① フェイスブック等SNSにリアルタイムに行事の告知や実施報告記事を掲載した。

【フェイスブック投稿：64回】【エックス投稿：62回】

② 泉佐野市広報誌『広報いずみさの』に行事を随時掲載した。

- ・4月号 いずみさの昔と今 第329回「泉佐野の近代化②」
- ・5月号 いずみさの昔と今 第330回「泉佐野市の人口」
- ・6月号 いずみさの昔と今 第331回「泉佐野の近代化④～コレラの流行(1)～」
- ・7月号 いずみさの昔と今 第332回「泉佐野の近代化⑤～コレラの流行(2)～」
- ・8月号 いずみさの昔と今 第333回「明治時代の学校教育」
- ・9月号 いずみさの昔と今 第334回「聯隊通信」
- ・10月号 いずみさの昔と今 第335回「池田谷久吉とその生涯①～池田谷久吉の経歴～」
- ・11月号 いずみさの昔と今 第336回「池田谷久吉とその生涯②～池田谷久吉と岸和田城～」
- ・12月号 いずみさの昔と今 第337回「池田谷久吉とその生涯③～池田谷久吉と蟻通神社～」
- ・1月号 いずみさの昔と今 第338回「池田谷久吉とその生涯④～池田谷久吉と百済寺跡～」
- ・2月号 いずみさの昔と今 第339回「池田谷久吉とその生涯⑤～池田谷久吉と佐野踊り～」
- ・3月号 いずみさの昔と今 第340回「泉佐野の縄文時代」

③ 南海電鉄の情報誌『NATTS』に情報を提供した。

- ・南海NATTS 7・8月号 夏季特別展「近代の泉佐野ー明治・大正に遺された記録ー」
- ・南海NATTS 9・10月号 秋季企画展「泉佐野の建築家ー池田谷久吉とその生涯ー」
- ・南海NATTS 1・2月号 春季企画展「歴史発掘 大阪 2023ー発掘調査から歴史を探るー」
- ・南海NATTS 3・4月号 春季企画展「歴史発掘 大阪 2023ー発掘調査から歴史を探るー」

④ 泉佐野市政記者クラブ、新聞社、テレビ局、ミニコミ誌等に情報を提供した。

- ・J:comりんくう 7月19日(水) さのテレ! 「夏季特別展「近代の泉佐野ー明治・大正に遺された記

## 録」取材

・J:comりんくう 9月5日(火) LIVEニュース「歴史館いずみさのの紹介」取材

### (8) 満足度調査の実施

よりよい館運営を行うため、展示室にアンケートを設置し、また、講演会ではアンケート用紙を配付し、来館者の要望や展示・講演会への意見等の把握に務めた。

### (9) 「れきし相談コーナー」の設置

市民からの歴史・考古学に関する質問や相談等にきめ細やかに対応した。

### (10) オンライン展示

MU(オンライン・ミュージアム・プラットフォーム)への参画により、インターネットを媒介として館の活動を全国に発信した。

## 5. 人材育成事業

### (1) 博学連携事業の推進

大学生の学芸員資格取得に伴う博物館実習等の要請を受け入れた。

8月22日(火)～26日(土) 大阪大谷大学【3名】、大阪観光大学【3名】、近畿大学【2名】  
奈良女子大学【1名】、京都精華大学【1名】、佛教大学【1名】

【計11名】

### (2) ボランティア活動(市民が参加する歴史館)

広く市民ボランティアを募集し、市民と共に博物館事業を推進した。

ワークショップ補助、史料整理、展示準備補助

【延べ56回 104名】

## 6. 施設管理事業

### (1) 資料の保管

展示室、一般収蔵庫、特別収蔵庫の温度湿度を常時監視し、適温適湿の維持に務めた。一般収蔵庫と特別収蔵庫においては燻蒸処理を年1回実施した。 【燻蒸処理実施 6月22日(木)】

### (2) 施設(備品)の維持管理

館内施設(備品)を適切な状態に保つよう務めた。

### (3) 展示ケース照明LED化改修工事の対応

市が実施した蛍光灯照明をLED照明へ取り替える改修工事のため、予定していた企画展開催期間を変更するとともに、2月1日(木)から2月16日(金)まで展示室を閉室して対応した。

### (4) 施設の利用許可対応

研修室の利用許可の対応を行った。

4月28日(金) 泉佐野市教育委員会 「進路保障連絡会①」 【利用者数:15名】

5月9日(火) 泉佐野市教育委員会 「泉南地区初任者・教育課程研担連」 【利用者数:8名】

6月22日(木) 泉佐野市教育委員会 「文化庁視察に伴う打合せ」 【利用者数:8名】

1月16日(火)、1月17日(水)、1月18日(木)

泉佐野市教育委員会 「令和6年度 泉佐野市介助員事業説明会」 【利用者数:計150名】

2月2日（金） 泉佐野市教育委員会 「泉佐野市支援教育アセスメント研修⑤」 【利用者数：45名】

#### (5) 市との意見交換の実施

管理運営に関する協議や意見交換を定期的に行いました。

#### (6) 館員の研修

文化振興財団が主催する火災訓練に参加し、防災意識を高めた。また、人権啓発用教材の視聴等により、職員の人権研修を実施した。

### 7. 書籍の販売協力

泉佐野市刊行の常設展、特別展の図録等の書籍販売に協力した。

### 8. 利用者数一覧表

(令和5年度)

区 分	入館者数 (名)	館外自主事業利用者 (名)	講師依頼による利用者 (名)	合 計	備 考
常設展	3,169	477	0	3,646	147日間
割合 (%)	39	96	0	42	
夏季特別展	1,203	19	0	1,222	47日間
割合 (%)	15	4	0	14	
秋季企画展	3,171	0	0	3,171	78日間
割合 (%)	39	0	0	37	
春季企画展	619	0	0	619	24日間
割合 (%)	7	0	0	7	
合 計	8,162	496	0	8,658	296日間
割合 (%)	100	100	0	100	

令和4年度実績	5,547	769	52	6,368	297日間
令和3年度実績	4,520	595	17	5,132	250日間
令和2年度実績	4,097	431	6	4,534	246日間
令和元年度実績	11,699	1,363	130	13,192	264日間

令和3年度より開館日の変更：祝日開館、毎月月末木曜日休館

令和3年度臨時休館 4月25日（日）～6月20日（日）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

令和2年度臨時休館 4月1日（水）～5月18日（月）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

1月13日（水）～1月22日（金）日本遺産ガイダンスセンター工事への対応のため

※館外自主事業利用者：出張講座、出前授業、歴史ウォーク

※講師依頼による利用者：出張ワークショップ

## V. 日本民家集落博物館事業

### 1. 展示公開事業

一般府民への普及啓発と博物館の研究成果を公開するため、企画展を開催した。また、展示民家を一般府民に開放し、市民展示を開催した。

#### (1) 常設展示

国指定重要文化財3件、国指定重要有形民俗文化財1件、国登録文化財3件、大阪府指定有形文化財4件、大阪府指定有形民俗文化財1件を展示公開した。また、昭和30年代の一部屋を再現した「むかしのくらし展示」において民具資料を公開した。石臼体験コーナーを併設した。

#### (2) 企画展

##### 「みんかちゃんのかいこ日記」

ア. 内 容 飛騨白川の民家で昭和初期まで行われていた養蚕にちなみ、夏季に蚕を飼育した際の観察記録と繭から採取した絹糸や真綿等を紹介した。

イ. 開催期間 11月7日(火)～26日(日)

#### (3) 市民展示

地域の文化サークルや団体向けに日向椎葉の民家を開放し、展示会を開催した。

##### ①写真展「日本の風景 四国編」

ア. 内 容 博物館スタッフによる写真展

イ. 開催期間 4月2日(日)～23日(日)

##### ②西野誠一切り絵展「鳥獣戯画」

ア. 内 容 西野誠一氏による切り絵作品展

イ. 開催期間 4月29日(土・祝)～5月28日(日)

##### ③竹田笙子写真展「民家近隣の野鳥」

ア. 内 容 竹田笙子氏による写真展

イ. 開催期間 6月3日(土)～25日(日)

##### ④竹細工展「民家集落の美しい竹林から2」

ア. 内 容 ハンドメイドクラブによる作品展

イ. 開催期間 7月1日(土)～8月31日(木)

##### ⑤能・狂言面展

ア. 内 容 遊創工房による作品展

イ. 開催期間 9月16日(土)～23日(土・祝)

##### ⑥游心会書道展

ア. 内 容 豊中市に拠点を置く書道グループによる作品展

イ. 開催期間 10月17日(火)～26日(日)

##### ⑦写真展「日本の風景 東北編」

ア. 内 容 博物館スタッフとボランティアによる写真展

イ. 開催期間 12月2日(土)～24日(日)

### ⑧ボランティア作品展

ア. 内 容 博物館ボランティアによる絵画やちりめん細工小物等の作品展

イ. 開催期間 3月2日(土)～24日(日)

## 2. 講演会解説事業

### (1) 民家解説

展示民家について、ボランティアによる解説を行った。

### (2) 「北河内の茶室公開と茶会」

開催日 4月、7月、9月～12月の第1・第3土曜日、

1月～3月の第3土曜日、3月の第5土曜日

【264名】

### (3) 「白川の民家2階特別公開」

開催日 4月～6月、9月～11月、3月の第1・第3日曜日

【680名】

## 3. 体験学習・学校教育連携事業

### (1) GW親子企画

行事名	開催期間	開催場所
作って遊ぼう糸電話	5月3日(水)～6日(土)	事務棟前広場
竹細工づくり体験		
まゆ人形作り		

### (2) 夏休み親子企画「昔の暮らしについて学ぼう」

行事名	開催期間	開催場所
白川郷の2階をのぞいてみよう	7月1日～8月30日の毎土・日曜日	飛騨白川の民家
竹細工づくり体験	7月23日(日)	飛騨白川の民家
まゆから真綿づくり体験	8月19日(土)	日向椎葉の民家

### (3) 季節行事

日本の四季折々の歳時記にちなんだ催しを行った。

行事名	開催期間	開催場所
鯉のぼりと五月人形	4月20日(木)～5月11日(木)	日向椎葉の民家・越前敦賀の民家
ようか日	5月2日(火)～7日(日)	摂津能勢の民家
七夕かざり	7月1日(土)～7日(金)	大和十津川の民家

行事名	開催期間	開催場所
お盆飾り	8月11日(金・祝)～13日(日)	信濃秋山の民家・日向椎葉の民家
正月飾り	1月5日(金)～14日(日)	館内各民家
白川郷名物栃餅 ぜんざいを食べよう	1月14日(日)	飛騨白川の民家
餅つき	2月4日(日)	日向椎葉の民家
桃の節句・雛飾り	2月11日(日・祝)～3月20日(水・祝)	越前敦賀の民家

#### (4) 囲炉裏体験

展示民家において、ボランティアによる囲炉裏体験を行った。

#### (5) 参加体験型事業

入館者の参加・体験型の催しを行った。

体験教室名	開催期間	開催場所	対応者
はたおり体験	10月13日(金)～16日(日)	南部の曲家	SAORI 豊崎長屋
コマ遊び	4月～7月1日、9月～12月2日、2月17日～3月の各土曜日 34回実施	日向椎葉の民家前	ボランティア
紙芝居	4月～6月、9月～11月、3月の第2・第4土曜日 12回実施	日向椎葉の民家	博物館スタッフ
石臼体験	4月～6月、9～11月、3月の第2・第4日曜日 13回実施	石臼体験コーナー	博物館スタッフ
着付け体験	4月1日	十津川の民家	森崎きもの教室
博物館スタッフと巡る 写真映えスポット	6月4日(日)、12月10日(日)	館内	博物館スタッフ

#### (6) 校外学習の受け入れ・体験学習

学校団体を中心に、校外学習を積極的に受け入れ、体験学習も実施した。特に小学3・4年においては、小学3年生社会科「昔の暮らし」、4年生社会科「暮らしの移りかわり」単元と連動し、民家や民具の見学を通して、昔の人々の暮らしぶりについて学習する機会を提供した。

小学校

〈大阪市〉大池・豊里南・開平・巽東・天王寺・岸里・新森小路・西船場・南恩加島・北恩加島・長居・大阪中華・宝栄、〈豊中市〉大池・刀根山・小路・熊野田・高川・豊島・西丘・野畑・上野・東丘・南桜塚・桜塚・泉丘・豊島北・北丘・北条(体験学習)・東泉丘・寺内(体験学習)・豊南(体験学習)・新田(体験学習2回)、〈吹田市〉豊津第一・江坂大池、〈茨木市〉天王、〈松原市〉天美北、〈島本町〉第四、〈枚方市〉蹉跎、〈神戸市〉関西国際学園初等部

【40校41件3,533名】

その他学校団体等

①幼稚園

〈豊中市〉大阪音楽大学附属幼稚園・おひさま岡町保育園・あけぼの幼稚園、〈吹田市〉千里の丘けいあい保育園・垂水保育園

②中学校

〈豊中市〉履正社中学（2回）

③専門学校・大学

〈大阪市〉大阪工業大学・日本メディカル福祉専門学校・YMCA学院、〈豊中市〉中央工学校OSAKA、〈吹田市〉大阪アニメーションカレッジ専門学校、〈茨木市〉追手門学院大学、〈寝屋川市〉大阪電気通信大学・摂南大学、〈和泉市〉桃山学院大学、〈西宮市〉武庫川女子大学、〈奈良市〉奈良大学

【17校21件1,191名】

#### 4. 資料収集・提供事業

(1) 資料収集・研究

地域住民と連携し、広く情報を募りながら移築民家や収蔵民具に関する必要な資料の収集・研究を行った。

(2) 展示民家を提供・活用

「大和十津川の民家」「南部の曲家」「北河内の茶室」は貸部屋として提供し、民家により親しんでもらうための活用を図った。TV番組中の再現フィルム撮影の舞台として映像作品の製作に協力した。

【貸部屋件数62件】

また、日向椎葉の民家を活用して「ウクレレコンサート」4月2日（日）、「クラリネットアンサンブルコンサート」4月23日（日）、「白井貴子母の日ミニライブ」5月14日（日）、「ケーナコンサート」9月24日（日）、「竹の集い尺八演奏会」11月5日（日）、小豆島の農村歌舞伎舞台を活用して「わらび座歌舞スペシャル」11月5日（日）を共催で開催した。

①生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2023（イケフェス大阪2023）

ア. 内 容 生きた建築を公開することで大阪の都市魅力を高め、建築への理解やまちづくりの興味を深め、大阪という都市への愛着、醸成をめざすために一般社団法人 生きた建築ミュージアム大阪の開催する事業に協力し、ガイドツアー、民家特別公開、茶会を実施した。

イ. 実施日 10月28日（土）・29日（日）

②TV大阪「お墓から見たニッポン」ロケ

ア. 内 容 歴史上の偉人の墓にまつわるエピソードの再現映像撮影に、日向椎葉の民家・大和十津川の民家・北河内の茶室を提供した。

イ. 実施日 7月19日（水）

③伝統文化体験教室

ア. 内 容 こどもたちが日本の伝統文化に慣れ親しむ場として、「民家こども囲碁クラブ」に会場を提供した。

イ. 実施日 4月8日(土)～3月30日(土)

【計36回】

#### ④大学生・研究機関等への協力

- ア. 筑波大学学生 東日本大震災の仮設住宅を移築した当博物館事務棟に関する研究
- イ. 摂南大学学生 民家屋内照度の研究。夏至・冬至・春分の日々の照度を計測
- ウ. 奈良県吉野郡十津川村教育委員会 旧丸田家古文書(大和十津川の民家)の調査
- エ. 大阪府立環境農林水産総合研究所 蜂類調査のため、館内樹木への捕獲装置設置協力

#### (3) 収蔵資料の貸出

吹田市立博物館夏季展示「めぐる・かわる・つながる」 仕事着 1点  
展示期間 7月22日(土)～8月24日(木)

#### (4) 関係書籍・博物館記念物品の頒布

展示資料の理解を深めるため、関係書籍等を頒布した。

### 5. 人材育成事業

#### (1) ボランティア活動の促進

ボランティアを募集し、その援助により館の諸活動の充実を期するとともに、地域社会に生涯学習の場を提供した。「麦の脱穀体験」、「正月飾り作り体験」などの機会を設けてボランティアとのコミュニケーションを深め、活動の促進を図った。 【登録者52名】

#### (2) 大学博物館実習・インターンシップ

大学の博物館実習生およびインターンシップを受け入れ、学習の場を提供し、館の普及活動の一助とした。  
博物館実習 広島大学、関西学院大学 【2名】  
インターンシップ 関西大学 【2名】

### 6. 文化財普及・広報事業

#### (1) 特別行事

##### ①「秋の民家まつり」

ア. 内容 小学生の親子を対象としたイベントとして、竹細工づくり体験等のワークショップや尺八民謡コンサートを実施した。併せて北摂のテイクアウト出店を誘致した。  
イ. 実施日 10月14日(土) 【177名】

##### ②「秋の敬老フェア」

ア. 内容 敬老の日にあわせ、65歳以上の入館料を割引きし、博物館の魅力発信に努めた。  
イ. 実施日 9月16日(土)～18日(月・祝) 【44名】

#### (2) 広報リーフレットの作成

イベント情報の詳しい内容をわかりやすく伝えるため、「催し案内」を2ヵ月毎の作成とし、北大阪急行電鉄の各駅、豊中市内の図書館・公民館・ホール、北摂の図書館・公民館等の施設に配布を行った。併せて、3ヵ月毎の催し案内も配布を行った。

項 目	発 行 月	部 数
催し案内（1ヵ月ないし2ヵ月毎）	4月、5月、6月、7月、9月、10月、 11月、12月、1月、2月	計 14,000 部
催し案内（3ヵ月毎）	6月、9月、12月、3月	計 4,500 部

### （3）インターネットによる広報

当館の概要や催し案内をホームページや Facebook で広報した。特に、Facebook については毎日更新し、イベント、コスプレ来館者、民家の紹介、季節の花々の画像等、多様なジャンルの画像を掲載し、PRの充実に努めた。

### （4）動画の配信

展示民家の特徴や価値を解説する動画を制作し、当館ホームページや YouTube に公開配信し、当館の存在とその魅力を広く発信した。

- ①信濃秋山の民家 解説動画
- ②越前敦賀の民家 解説動画
- ③日向椎葉の民家 解説動画
- ④奄美大島の高倉 解説動画
- ⑤小豆島の農村歌舞伎舞台 解説動画
- ⑥ドローン撮影を使った日本民家集落博物館 紹介動画 【6件】

### （5）小学校等への広報

小学校への個別訪問や先生への来館案内等を通じて、校外学習・体験学習等の案内を行った。 【80件】

### （6）諸団体への広報

公益社団法人大阪府建築士会、一般社団法人和歌山県建築士会、岐阜県白川村教育委員会、宮崎県椎葉村教育委員会、岩手県・長野県・福井県・香川県・宮崎県・鹿児島県の各大阪事務所、県人会、旅行会社等へ広報誌への掲載や来館促進の依頼をおこなった。

### （7）諸団体との連携

豊中市広報戦略課、地元ケーブルテレビ、FMラジオ、ミニコミ紙、阪急電鉄、北大阪急行電鉄、服部緑地公園管理事務所等と連携し、効果的な広報に努めた。また、府教職員互助組合等各種団体のメディアを通じての広報の協力を依頼した。NPO法人シニア自然大学校と連携し、ジュニア自然大学「服部緑地こどもゆめくらぶ」の活動に協力し、博物館の利用促進を図った。

#### ①「古民家にみる先人の知恵と工夫による快適で豊かに暮らす仕組みを学ぶ」

ア. 内 容 近畿建築士会協議会女性部会の講演会・現地講習に協賛した。

イ. 開 催 日 11月18日（土） 【45名】

#### ②読売テレビ「かんさい情報ネット ten」全国各地の江戸時代の建物 12 棟が大阪に当時の暮らしを体感できる「日本民家集落博物館」を徹底調査！

ア. 内 容 当館へのロケに協力した。

イ. 放送日 1月24日(水)(1月31日(水)からユーチューブ配信)

### ③香川県小豆郡小豆島での出張展示

ア. 内 容 小豆島農村歌舞伎が令和6年3月21日(木)に国重要無形民俗文化財に指定されたことを記念して開催された「小豆島農村歌舞伎シンポジウム」会場の土庄町立中央公民館ロビーにおいて、当館の紹介パネル等を展示した。

イ. 開催日 3月16日(土)

### (8)資料の作成・頒布

「民家の案内」「民俗」(上・下巻)を頒布した。

【民家の案内 184冊、民俗4冊】

また、小中学生向け案内マップ及び英語、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語による案内マップを配付した。

## 7. 保存修理・施設整備事業

### (1)施設整備

展示民家の維持管理に悪影響を及ぼす樹木の伐採、見学者の安全に配慮した園路・階段などの整備を行った。(セミナーハウス裏の枯れ松伐採作業等)

### (2)竹林キーパーの活動

ア. 内 容 館内の竹林の伐採、整備活動を専門に行うボランティアが活動を行った。

イ. 活動日 4月～3月の毎月第1・第3木曜(8月・令和6年1月は月1回)

【計22回】

## 8. 入館者数及び入館料収入一覧表

(令和5年度)

月	入館者数 (名)	入館料収入 (税込・円)	施設利用料収入 (税込・円)	開館日数 (日)
4月	2,912	1,151,400	104,000	26
5月	3,370	1,032,650	23,000	26
6月	1,611	510,300	41,000	26
7月	844	218,200	40,000	26
8月	758	202,100	0	26
9月	1,384	438,800	38,000	26
10月	2,994	866,300	31,000	26
11月	2,767	927,850	84,000	26
12月	1,314	398,450	78,000	22
1月	1,445	413,700	10,000	23
2月	3,226	940,250	26,000	25
3月	2,579	872,650	88,000	27
合計	25,204	7,972,650	563,000	305

※8月15日(火)、台風7号による暴風警報発令のため臨時休館

&lt;年度比較&gt;

年度	入館者数 (名)	入館料収入 (税込・円)	施設利用料収入 (税込・円)	開館日数 (日)
令和4年度	26,110	8,433,100	517,000	305
令和3年度	17,634	5,462,650	455,000	257
令和2年度	20,370	6,759,700	402,000	269
令和元年度	30,453	8,603,850	1,041,000	304